

電気設備工事特記仕様書

1. 工事名称 (仮称) 東部コミュニティセンター(いきがいサロン3号館舎)建設工事
2. 工事場所 大阪府羽曳野市古市1537番地の1 地

Table with 5 columns: 建物物件, 構造, 階数, 延べ面積(m2), 備考. Row 1: コミュニティセンター, SRC, 2, 1,217.7

5. 工事項目 (○印のついたものを適用する)

Table with 2 columns: 項目, 仕様. Lists items like 1. 電灯設備, 2. 動力設備, 3. 避雷針設備, etc.

6. 工事区分 (○印のついたものを適用する)

Table with 5 columns: 内容, 電気, 機械, 建築, その他. Lists construction details like 天井, 壁等の点検口の製作, 配管ピッチ, etc.

1. 以下特記は、●印のついたものを適用する。

2. 本工事は、電気設備技術基準、内線規程、建築基準法、消防法、その他関係法規と、下記の基準を準用し施工する事。

3. 本工事施工に際して必要とする、諸官庁、電力会社等への諸手続は、工事進行に支障のない時期迄に、請負者が、これを代行し、代行の結果は、書面にて請負者に報告する。これに要した費用は、請負者の負担とする。

4. 本工事の請負者は、工事進行に支障のない時期迄に、下記の図書を、保負者に提出し、承認を受ける事。

5. 本仕様書及び図面に不明事項又は、疑義が生じた場合は、その都度、保負者に問い合わせ、その指示を受ける事。

6. 本仕様書又は、図面に記載のない事項でも、規格上、技術上、または納り上当然に必要とするものについては、請負者の範囲内で、これを施工する事。

9. 本工事の竣工時の提出図書は、下記に於ける。
完成設備図 A 版 2部
機器取扱説明書(ファイル) A 4 版 1部

10. 本工事竣工に際し、運転、保安に際し、通常必要とする技術書、関係者が使用するための、運転設備を、保負者と協議して、取揃する事。但し、無量なものも、保負者が承認した場合は、仕様書の提出をもって、指導にかえることができる。

11. 本工事の竣工時期は、本仕様書で示した竣工期に適合し、各種提出納入機材及び、図書を、完了した時期とするが、建築関係発注の場合は、その指示による。

12. 本工事で提出する工事写真は、下記に於ける。
工事部分写真 各工事区分毎の必要枚数
完成写真 保負者の指示した箇所

13. 既存部分の改修及び、増設等を行う場合は、着工前に現状を確認するための確認書を作成し、必要に応じて記録保存のための、現状確認写真等を準備する事。既存配線は、絶縁抵抗を測定し、記録保存する。

14. 本工事施工中における検査は、保負者の指示する工程とする。

15. 本工事完成時の試験及び検査は、諸官庁及び、電力会社の実施する検査のほか、保負者により、下記検査を行う。
絶縁抵抗測定
接地抵抗測定
接地電圧試験
耐圧試験
点灯試験
各種動作試験
TV両用検査
外漏出火検出検査

16. 天井、床及び床下配管は、多層配管又は、交叉配管を極力避け、スラブ内は39mm相当以上の配管径を確保すること。尚、天井ふところりある場所では、原則としてふところ内いんべい配管配線によること。

17. 空配管には、1.6mm以上のビニール被覆被覆を施す事。

18. 配分電盤及び端子盤等で、予備回路のある場合は、予備回路に相当する空配管を、スラブ下、天井又は床下等まで施工する。

19. カバープレートは用途名を、ダイマテプ又はシル等で表示。配分電盤、制御盤等は、導線結線等を収納する。

20. 分電盤 ○ 中置は、丁番式とする。
○ 接地端子は、承認図による。
○ その他

21. 化粧ビス・ビスは、SUS ・ 真鍮 ○ 鉄タコメッキ

22. 工事竣工に伴い、既設部分を汚染又は損傷した場合は、既成にない補修する。

23. 埋設表示 ○ 真鍮版(耐腐蝕)
○ コンクリート板に方向識別を記入したタイルを貼ったもの。
埋設シート敷設

24. 埋設管 ○ 下表による。
建築管、鉄管を利用する。

Table with 2 columns: 埋設管 種類, 仕様. Lists specifications for different types of buried pipes.

25. 防火区画の電線及び管等の貫通に用いる材料は、1. 2. 8. 表による材料を使用する。基準図に準じ施工する事。

1. 仕様書、図面等の優先順位は下記の通りとする。
① 保負者の指示 ② 特記仕様書 ③ 図面 ④ 共通仕様書

2. 配管規格は下記による。
・ 導管 ○ 厚鋼 ・ ネジ無し ○ 鋼管ビニール ・ 耐衝撃性ビニール
○ 可とう管 ○ 鉄付ポリエチレン管 ○ 防蝕テープ巻管 ○ P F管

3. 図中示さない記号については、JIS規格による。

4. 予備品は、メーカー標準によるほか下記の通り。
○ 電線 100% ○ 電線 100% ・ ヒューズ %

1. 電気方式
幹線 1相 3線 ○ 200V/100V
分岐 3相 3線 ○ 100 ○ 200V

2. 誘導灯
3. 自動点検器
4. 一般用スイッチ
5. コンセント
6. プレート
7. フロアボックス
8. フロアプレート

9. ハイアクション
10. その他
○ アップ式 ・ 昇降式 ・ 固定式
○ 塵埃又は、水気のある場所に設置する器具は、全て接地する。
○ 蛍光灯器具は、全て接地する。
○ 40W以上は接地する。
○ 水銀灯器具は、接地する。
○ 浴室換気扇は接地する。
○ 蛍光灯20W×2 及び、40W以上は、6φ以上の用ボルト2本以上を使用して強固に固定する。
○ 蛍光灯ランプ20W以上は、低消費電力型とする。
○ 低消費電力型安定器を使用する。

1. 電気方式
幹線 3相 3線 ○ 200V ・ 400V
分岐 3相 3線 ○ 200V
○ 5000A ○ 2500A
専用電線より分岐 24V
可とう電線管 (F2, F2WP等) で接続する事。
○ 本工事 ○ 別途工事
○ 埋設地 ○ 金属管埋設
○ 本工事 ○ 別途工事
○ 消磁器設備 - ファンコイルスイッチは、機械設備支給品とする。

1. 突針部
2. 支持物
3. 避雷導線
・ 突針 ・ 棒上導線 ・ 棒上平導線利用(別途)
建築基準法・施工令第87条の規定に適合する事。
・ 引下導線 ・ 鉄管・鉄線利用

1. 電気方式
2. 引込方式
3. 遮断容量
4. 責任器
5. 接地電圧器
6. 高圧用開閉器
7. 負荷用開閉器
8. 付属品

1. 用途
2. 外部方式
3. 運転時間
4. 防虫
5. 天井用下置型
6. 付属品

1. 工率範囲
2. 方式
3. 遮断容量
4. フロアプレート
5. 電話線

1. 工率範囲
2. 種別
3. その他

1. 用途
2. 外部方式
3. 運転時間
4. 防虫
5. 天井用下置型
6. 付属品

1. 工率範囲
2. 方式
3. 遮断容量
4. フロアプレート
5. 電話線

1. 工率範囲
2. 方式
3. 遮断容量
4. フロアプレート
5. 電話線

1. 工率範囲
2. 方式
3. 遮断容量
4. フロアプレート
5. 電話線

1. 工率範囲
2. 方式
3. 遮断容量
4. フロアプレート
5. 電話線

1. 工率範囲
2. 方式
3. 遮断容量
4. フロアプレート
5. 電話線

1. 工率範囲
2. 方式
3. 遮断容量
4. フロアプレート
5. 電話線

1. 工率範囲
2. 方式
3. 遮断容量
4. フロアプレート
5. 電話線

1. 工率範囲
2. 方式
3. 遮断容量
4. フロアプレート
5. 電話線

1. 工率範囲
2. 方式
3. 遮断容量
4. フロアプレート
5. 電話線

1. 工率範囲
2. 方式
3. 遮断容量
4. フロアプレート
5. 電話線

1. 工率範囲
2. 方式
3. 遮断容量
4. フロアプレート
5. 電話線

1. 工率範囲
2. 方式
3. 遮断容量
4. フロアプレート
5. 電話線

1. 工率範囲
2. 方式
3. 遮断容量
4. フロアプレート
5. 電話線

1. 工率範囲
2. 方式
3. 遮断容量
4. フロアプレート
5. 電話線

火災報知設備
1. 工率範囲
2. 受信機
3. 副受信機
4. 受信機
5. 感知器
6. 組合装置
7. 非常電話機
8. 表示灯電源

自動閉鎖設備
1. 工率範囲
2. 制御盤
3. その他

1. 工率範囲
2. 方式
3. アウトレット
4. テレビカメラ類
5. その他

1. 工率範囲
2. 方式
3. その他

1. 機器設備
2. 局舎表示機
3. 内線電話機
4. その他

1. 用途
2. 容量
3. 種類
4. 特殊仕様

1. 電話方式
2. 電柱
3. 支線
4. 地中線
5. 地中箱
6. 埋設表示

1. 用途
2. 容量
3. 種類
4. 特殊仕様

1. 工率範囲
2. 方式
3. 遮断容量
4. フロアプレート
5. 電話線

1. 工率範囲
2. 方式
3. 遮断容量
4. フロアプレート
5. 電話線

1. 工率範囲
2. 方式
3. 遮断容量
4. フロアプレート
5. 電話線

1. 工率範囲
2. 方式
3. 遮断容量
4. フロアプレート
5. 電話線

1. 工率範囲
2. 方式
3. 遮断容量
4. フロアプレート
5. 電話線

1. 工率範囲
2. 方式
3. 遮断容量
4. フロアプレート
5. 電話線

1. 工率範囲
2. 方式
3. 遮断容量
4. フロアプレート
5. 電話線

1. 工率範囲
2. 方式
3. 遮断容量
4. フロアプレート
5. 電話線

1. 工率範囲
2. 方式
3. 遮断容量
4. フロアプレート
5. 電話線

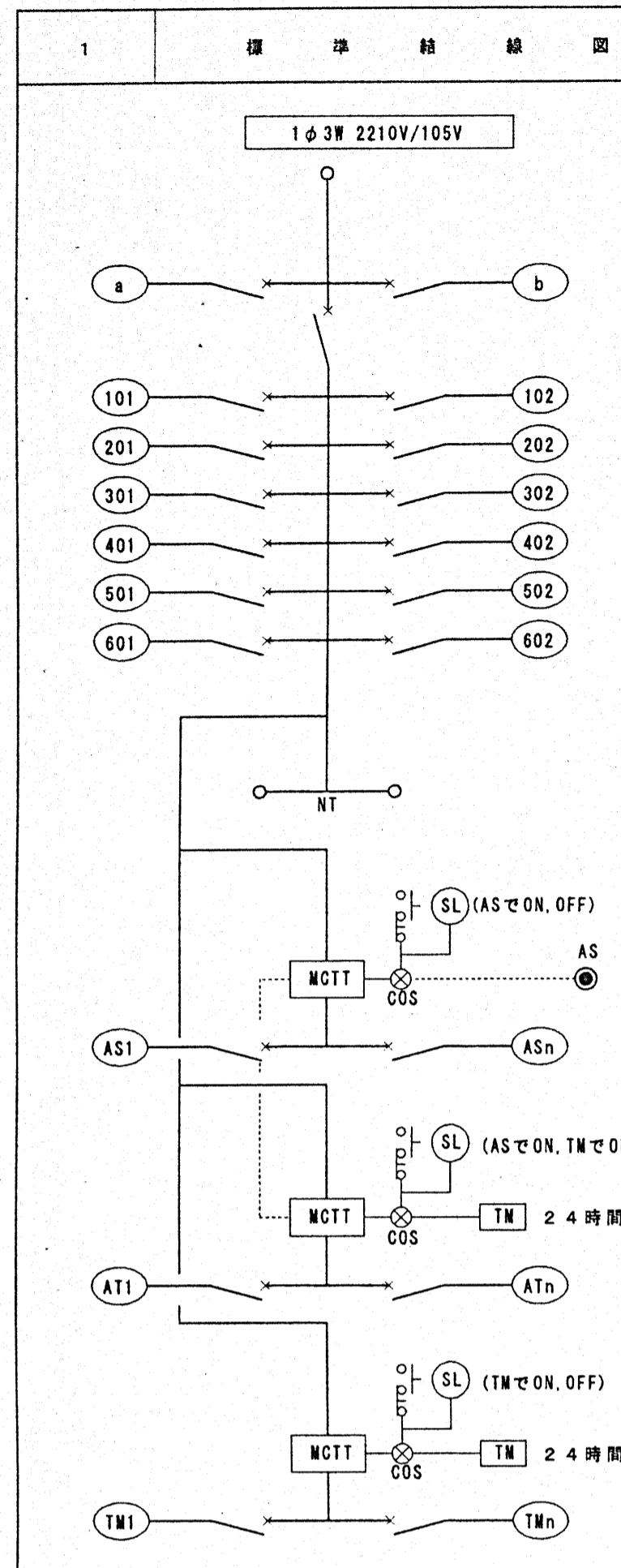
1. 工率範囲
2. 方式
3. 遮断容量
4. フロアプレート
5. 電話線

1. 工率範囲
2. 方式
3. 遮断容量
4. フロアプレート
5. 電話線

1. 工率範囲
2. 方式
3. 遮断容量
4. フロアプレート
5. 電話線

1. 工率範囲
2. 方式
3. 遮断容量
4. フロアプレート
5. 電話線

1. 工率範囲
2. 方式
3. 遮断容量
4. フロアプレート
5. 電話線



記号	名称	仕様	備考
MC	電磁接触器	1P50A	
NT	ニュートラルスイッチ	1P50A	
27	不足電圧継電器	試験スイッチ付	
1RS	リモコンリレー	1P20A	
2RS	"	2P20A	
RT	リモコントランス		
TS	タイマー	24時間停電補償付	
W	積算電力量計	取引用	
W	"	検定付(子メーター)	
2RB	リモコンブレーカー	2P	
3RB	"	3P	

回路番号	MCB	ELB	P	A	F	A	T	電圧	容量	回路名称	備考
1LM-1											
101			1	50	20	100		1.160	1.160	調光スペース・エントランス-1	RB01
102			1	50	20	100		992	992	風除室・廊下(2)	RB02-03
103			1	50	20	100		1,320	1,320	調光スペース・エントランス-1	RB04
104			1	50	20	100		1,440	1,440	エントランス-1吹き抜け	RB05-10
105			1	50	20	100		1,272	1,272	図書室	RB06
106			1	50	20	100		848	848	図書室	RB07
107			1	50	20	100		954	954	受付兼事務スペース	RB08
108			1	50	20	100		848	848	マルチ/7室	RB09
109			1	50	20	100		906	906	男子・女子・多目的便所	
110			1	50	20	100		856	856	書庫・更衣室(1)(2)・事務室	

回路番号	MCB	ELB	P	A	F	A	T	電圧	容量	回路名称	備考
1LM-2											
101			1	50	20	100		848	848	多目的1-L	RC01
102			1	50	20	100		848	848	多目的1-L	RC02
103			1	50	20	100		968	968	風除室・通路・廊下(2)	RC03-04-05
104			1	50	20	100		756	756	脱衣室(1)(2)・大浴室・小浴室	
105			1	50	20	100		250	250	男子・女子便所	
106			1	50	20	100		662	662	倉庫(1)・配膳室・湯込(1)	

記号	種別	形式	仕様
G	一般型	埋込型	ドアのある構造
T		露出型	ドアのない構造
D	耐熱型	埋込型	コンクリート壁等又は、これと同等の耐熱処理を施した壁に埋め込むもの。
1G		露出型	耐熱処理が施されていない壁に埋め込むもの。
1H	二種	埋込型	
1T		露出型	
2G	耐熱型	埋込型	
2T		露出型	

注記(●印を適用する。)

- 図体を構成する鋼板の厚さは、ボックス及び保護板 1.6mm 前面枠及び扉は、面積 0.9㎡ 以下の場合 1.6mm 以上 0.9㎡ 超過の場合 2.0mm 以上とする。但し、保員の指示又は、補強の製作図を提出し、承認された場合はこの限りでない。
- 扉は、折り曲げ加工でビス無しとする。
- 扉のハンドルは、鍵付とし、平面ハンドルとする。
- 保護板は片丁蓋とし、反対側は抜け止めビスとする。
- 扉の表面には、アクリル製、名称板(黒文字エッチング)を取付けること。(約70×20)
- 扉裏面に製造メーカー名及び定格等を記載した銘板を取付けること。
- 扉裏面に図面ホルダーを設け、丈夫な難燃性透明板を挿入すること。
- 制御回路は、線管表示付とする。
- リモコンリレーの二次側配線は、端子台にて接続すること。
- 自動火災報知設備受信機、誘導灯など防災設備に供給する分岐回路の配線用遮断器に、赤色合成樹脂性のロックカバーを取付けること。

回路番号	MCB	ELB	P	A	F	A	T	電圧	容量	回路名称	備考
301			1	50	20	100		500	500	事務室・更衣室(1)(2)	
302			1	50	20	100		500	500	倉庫(2)・書庫 他	
303			1	50	20	100		600	600	図書室・廊下(1)	
304			1	50	20	100		1,000	1,000	男子トイレ	
305			1	50	20	100		1,000	1,000	女子トイレ	
306			1	50	20	100		1,000	1,000	多目的トイレ	
307			1	50	20	100		1,000	1,000	自動販売機	
308			1	50	20	100		1,000	1,000	自動販売機	
309			1	50	20	100		100	100	ｽﾏｰﾄﾞﾞｰﾌﾞ約端未機	
310			1	50	20	100		100	100	ELV'ｽﾄ	
311			1	50	20	100		200	200	ﾌﾞｰｽ-他	
312			1	50	20	100		100	100	交付機	
313			1	50	20	100		1,000	1,000	冷蔵庫	
314			1	50	20	100		1,000	1,000	湯沸室専用	

回路番号	MCB	ELB	P	A	F	A	T	電圧	容量	回路名称	備考
401			2	50	20	100		2,000	2,000	ﾌｯｸﾞ-ﾌﾞ	2,000
501			1	50	20	100		930	930	空調用換気扇	
502			1	50	20	100		200	200	空調用換気扇	
503			1	50	20	100		1,235	1,235	空調用換気扇	
504			1	50	20	100		494	494	空調用換気扇	
505			1	50	20	100		300	300	リモコンリレー	
506			1	50	20	100				予備	
AS1			2	50	20	100		798	798	屋外灯	1,725
AS2			2	50	20	100		927	927	屋外灯	
AT1			2	50	20	100		210	210	屋外灯	210

